



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月11日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7715 URL http://www.naganokeiki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

百万円未満切捨て

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,178	△5.1	333	136.6	300	102.5	91	69.5
2020年3月期第1四半期	11,772	△10.6	140	△82.8	148	△83.0	53	△92.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 287百万円 (279.8%) 2020年3月期第1四半期 75百万円 (△83.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	4.74	—
2020年3月期第1四半期	2.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	47,885	24,357	49.4
2020年3月期	46,666	24,289	50.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 23,634百万円 2020年3月期 23,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	25,140	5.9	730	42.1	700	49.4	390	67.9	20.07
通期	52,000	6.0	2,580	11.9	2,490	10.3	1,760	10.9	90.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	19,432,984株	2020年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	186,114株	2020年3月期	186,019株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	19,246,934株	2020年3月期1Q	19,387,184株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、企業活動が大きく後退し、極めて厳しい状況となりました。

わが国経済においても、新型コロナウイルス感染症の拡大が経済活動を急激に減速させている状況下において、自動車業界を中心とした輸送機械が大幅な減産となり、個人消費では外食、旅行などのサービス業が大きな打撃を受けました。一方で、テレワーク拡大等を背景に、電子部品、情報通信機器の分野では需要の拡大もみられました。

このような状況のもと、当社グループでは、新型コロナウイルス感染症に対しては従業員並びに関係する皆様の安全・安心を第一と考え、感染予防策を実施したうえで工場における通常操業を継続し、製品の安定供給に努めてまいりました。

当第1四半期の業績につきましては、米国子会社において2019年4月にグループ会社とした欧州子会社が売上高の増加に貢献しました。半導体業界向けの圧力計及び圧力センサは需要の増加があったものの、自動車業界向けの急減速を受けて自動車搭載用の圧力センサの需要が減少し、自動車業界を主要取引先としているエアリークテスター及びダイカスト製品の需要もまた減少いたしました。これにより、売上高は111億78百万円（前年同期比5.1%減）となりました。損益面につきましては、売上高減少の影響はあったものの、量産製品の売上減少などの製品構成変動の影響により、営業利益は3億33百万円（前年同期比136.6%増）、経常利益は3億円（前年同期比102.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は91百万円（前年同期比69.5%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、米国子会社において2019年4月にグループ会社とした欧州子会社が売上の増加に貢献した結果、産業機械業界向け、プロセス業界向けの売上が増加いたしました。国内においては、半導体業界向け売上は増加したものの、産業機械業界向け、プロセス業界向け、空調管材業界向けの売上が減少いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は58億63百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、米国子会社においては圧力計事業と同様に、2019年4月にグループ会社とした欧州子会社が売上の増加に貢献した結果、産業機械業界向けの売上が増加いたしました。国内においては、半導体業界向け、産業機械業界向けの売上が増加したものの、量産品である自動車搭載用圧力センサ及び建設機械用圧力センサの売上が減少いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は31億23百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、圧力発生器、工場生産自動化設備用の空気圧機器、自動車・電子部品関連業界向けのエアリークテスターの売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は11億73百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は6億65百万円（前年同期比31.7%減）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が減少いたしました。

この結果、その他事業の売上高は3億52百万円（前年同期比41.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は478億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億19百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が時価評価により増加したことによります。

負債は235億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億51百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金及び長期借入金が増加したことによります。

また、純資産は243億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が増加し、為替換算調整勘定が減少したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.1ポイント減少し、49.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月12日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありませんが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、多岐にわたる当社グループの取引先業界に様々な影響を与えており、経済環境は依然として先行きが不透明な状況であるため、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,822,817	7,115,214
受取手形及び売掛金	8,941,960	8,469,168
電子記録債権	1,098,066	1,485,467
たな卸資産	10,408,713	10,594,945
その他	680,116	781,785
貸倒引当金	△203,938	△169,000
流動資産合計	27,747,735	28,277,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,009,650	11,103,621
減価償却累計額	△8,748,495	△8,860,138
建物及び構築物(純額)	2,261,154	2,243,483
機械装置及び運搬具	20,255,305	20,152,407
減価償却累計額	△17,372,282	△17,348,825
機械装置及び運搬具(純額)	2,883,022	2,803,581
土地	4,356,724	4,380,564
リース資産	995,476	1,023,759
減価償却累計額	△602,439	△633,869
リース資産(純額)	393,036	389,890
建設仮勘定	527,409	598,084
その他	4,437,347	4,445,086
減価償却累計額	△4,111,157	△4,137,496
その他(純額)	326,190	307,590
有形固定資産合計	10,747,538	10,723,194
無形固定資産		
のれん	137,041	150,105
リース資産	61,470	54,753
その他	842,516	814,840
無形固定資産合計	1,041,028	1,019,699
投資その他の資産		
投資有価証券	5,743,863	6,548,799
退職給付に係る資産	24,368	24,545
繰延税金資産	507,010	496,342
その他	1,102,493	1,097,925
貸倒引当金	△247,992	△302,232
投資その他の資産合計	7,129,743	7,865,382
固定資産合計	18,918,310	19,608,276
資産合計	46,666,045	47,885,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,706,806	3,691,724
短期借入金	5,862,295	6,478,263
1年内返済予定の長期借入金	1,192,227	1,136,460
リース債務	184,938	184,250
未払法人税等	479,525	381,913
賞与引当金	861,337	1,042,532
その他	1,981,418	2,184,662
流動負債合計	14,268,550	15,099,807
固定負債		
長期借入金	4,292,463	4,418,432
リース債務	333,506	311,902
繰延税金負債	503,037	750,833
役員退職慰労引当金	95,564	93,059
株式給付引当金	12,755	61,582
退職給付に係る負債	2,668,470	2,661,084
資産除去債務	32,949	32,949
その他	168,941	98,435
固定負債合計	8,107,687	8,428,279
負債合計	22,376,238	23,528,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,451,407	4,451,407
利益剰余金	14,378,639	14,256,330
自己株式	△126,569	△126,663
株主資本合計	23,083,603	22,961,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,126,278	2,693,999
為替換算調整勘定	△992,255	△1,378,800
退職給付に係る調整累計額	△664,748	△641,719
その他の包括利益累計額合計	469,275	673,479
非支配株主持分	736,928	723,088
純資産合計	24,289,807	24,357,769
負債純資産合計	46,666,045	47,885,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	11,772,972	11,178,366
売上原価	8,743,237	7,881,540
売上総利益	3,029,734	3,296,826
販売費及び一般管理費	2,888,753	2,963,244
営業利益	140,980	333,582
営業外収益		
受取利息	7,853	3,274
受取配当金	75,463	67,062
持分法による投資利益	23,436	26,591
その他	27,017	48,316
営業外収益合計	133,770	145,245
営業外費用		
支払利息	60,901	52,911
為替差損	40,637	101,384
その他	25,012	24,355
営業外費用合計	126,551	178,650
経常利益	148,199	300,177
特別利益		
固定資産売却益	933	60
特別利益合計	933	60
特別損失		
固定資産除却損	1,744	272
特別損失合計	1,744	272
税金等調整前四半期純利益	147,389	299,965
法人税、住民税及び事業税	131,935	204,791
法人税等調整額	△33,767	12,423
法人税等合計	98,168	217,214
四半期純利益	49,221	82,750
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,637	△8,527
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,858	91,278

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	49,221	82,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,035	568,056
為替換算調整勘定	△23,097	△361,138
退職給付に係る調整額	24,776	23,029
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,361	△25,644
その他の包括利益合計	26,352	204,302
四半期包括利益	75,574	287,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,532	295,709
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,958	△8,656

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,550,936	3,329,948	1,316,023	974,534	11,171,442	601,529	11,772,972	—	11,772,972
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	76	5,884	1,064	—	7,025	—	7,025	△7,025	—
計	5,551,013	3,335,833	1,317,087	974,534	11,178,468	601,529	11,779,997	△7,025	11,772,972
セグメント利益	17,876	5,350	76,525	12,565	112,317	30,478	142,796	△1,815	140,980

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,815千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,863,884	3,123,022	1,173,053	665,771	10,825,730	352,636	11,178,366	—	11,178,366
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	305	4,818	2,921	—	8,045	60	8,105	△8,105	—
計	5,864,189	3,127,840	1,175,974	665,771	10,833,776	352,696	11,186,472	△8,105	11,178,366
セグメント利益又は損失(△)	96,969	160,448	109,490	△56,426	310,481	22,550	333,032	549	333,582

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額549千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。